

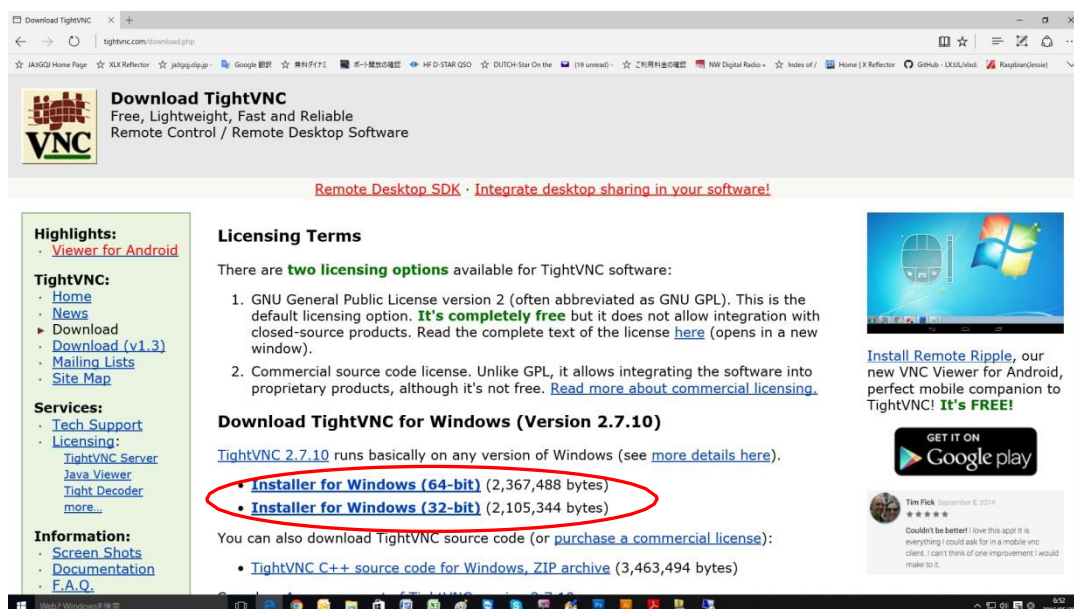
VNC による Raspberry Pi のリモートデスクトップ接続

Shu JA3GQJ

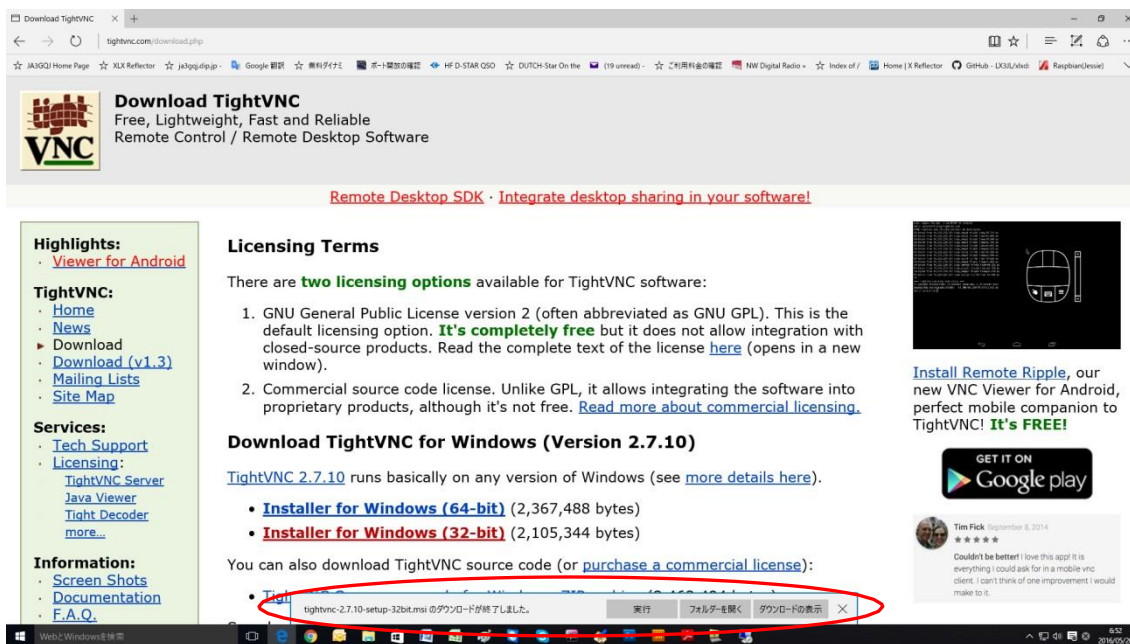
Windows の「リモートデスクトップ接続」は既にみなさんご存知の通りですがこれとは別に TightVNC というソフトを使って Raspberry Pi とリモートデスクトップ接続が出来ます。VNC は Virtual Network Computing を略した呼び方で、その機能は Windows の「リモートデスクトップ接続」と同じようなものですが一番大きな違いは繋がれているコンピューター (Raspberry Pi) と繋いでいるコンピュータ (Windows パソコン) が完全に同期して働く点にあります。

1. TightVNC のダウンロードインストール

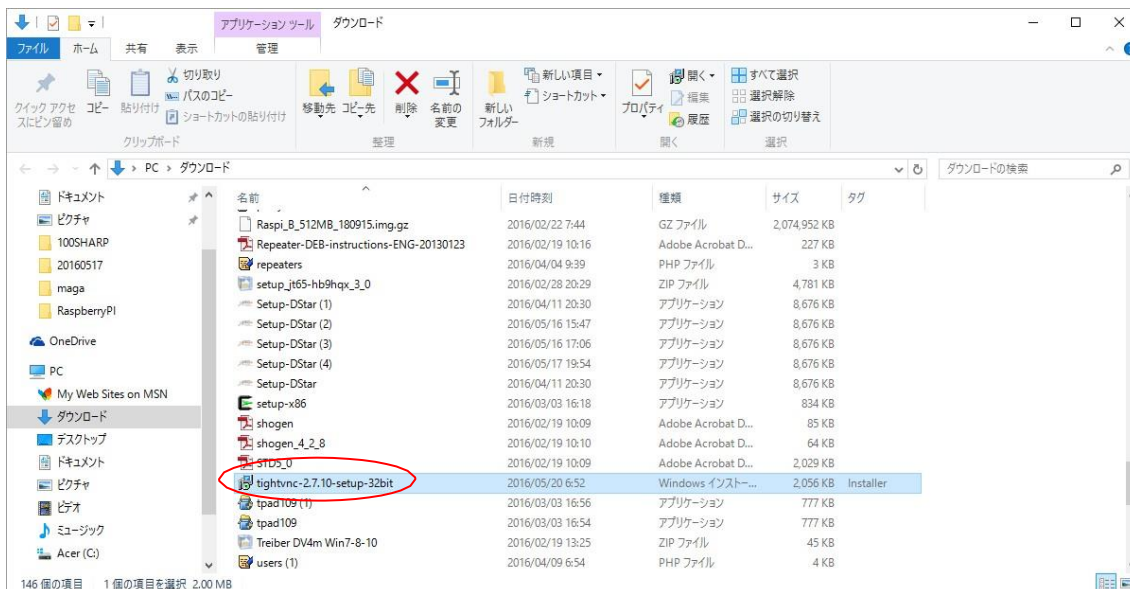
右の URL をクリックをクリックします。 <http://tightvnc.com/download.php>



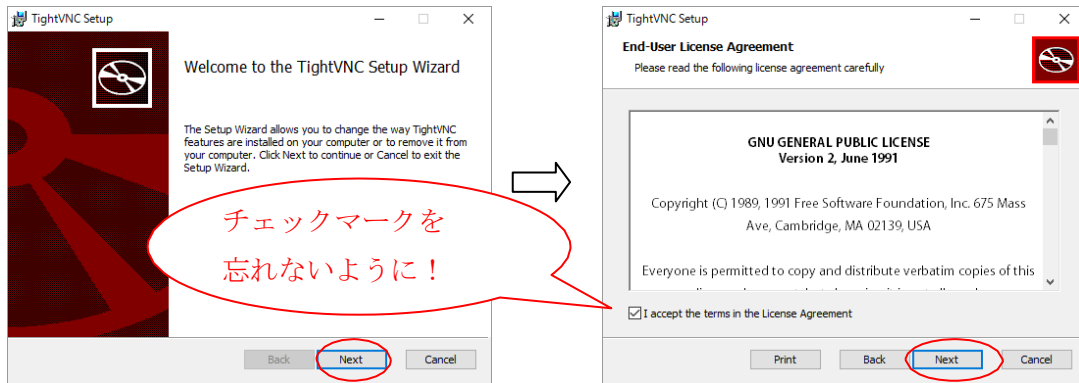
開いたウェブページで [Installer for Windows\(64-bit\)](#), [Installer for Windows\(32-bit\)](#), と書かれているところで手持ちのパソコンにあった (64bit か 32bit) 方をクリックするとインストールが始まりページの下に終了のコメントが出て (下図) インストールが終わります。



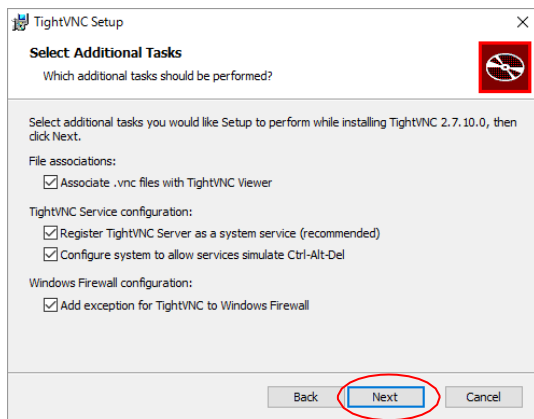
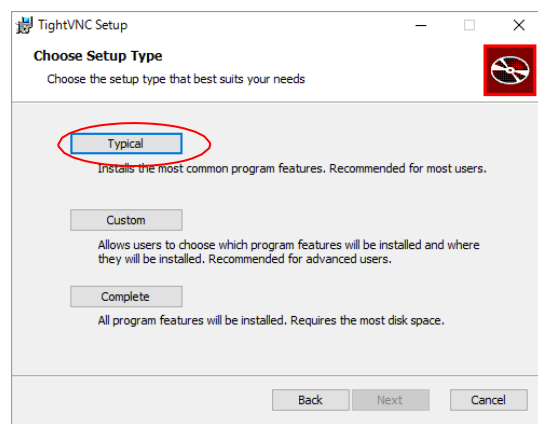
ダウンロードの場所は各人が確認しておく必要がありますが Windows10 の場合は標準でダウンロードフォルダーがありますのでフォルダーのリストで確認してください。 当局の場合は下の図のようにダウンロードホルダーの中に **tightvnc-2.7.10-setup-32bit** というダウンロードされたファイルがありましたのでこれをクリックしたらインストールが始まります。(64bit 版は **tightvnc-2.7.10-setup-64bit**)



以下画面下に「Next」ボタンがあるところはそのボタンを押して次に進んでください。

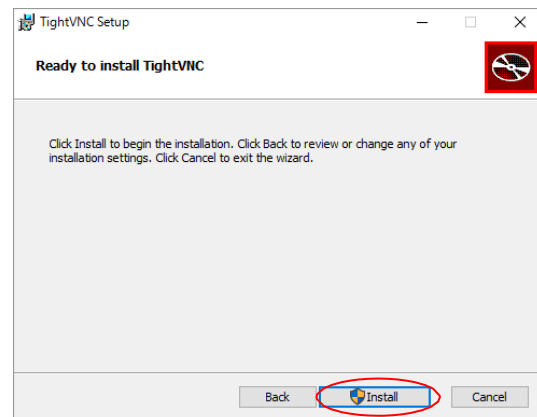


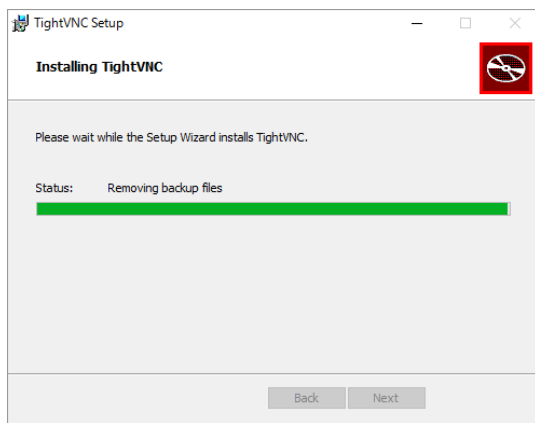
右の画面が表示されたら「Typical」をクリックします。



次に左の画面に変わりますのでそのまま「Next」をクリックします。

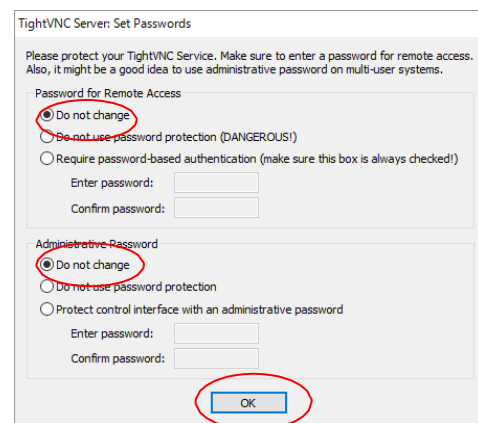
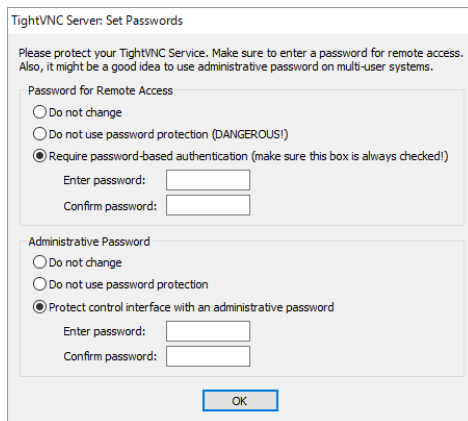
右の画面が表示されますので「Install」をクリックします。



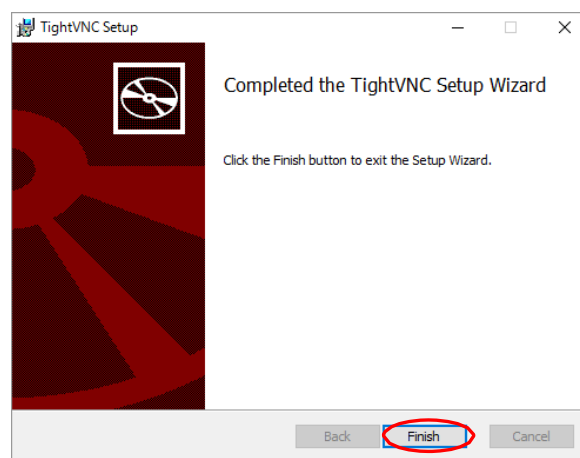


インストールの進行状態が表示（右）されて

次にパスワードを入力する画面が表示されますが当局はこれを下図右のように「Do not change」に変更してパスワードなしで「OK」をクリックしてインストールしました。

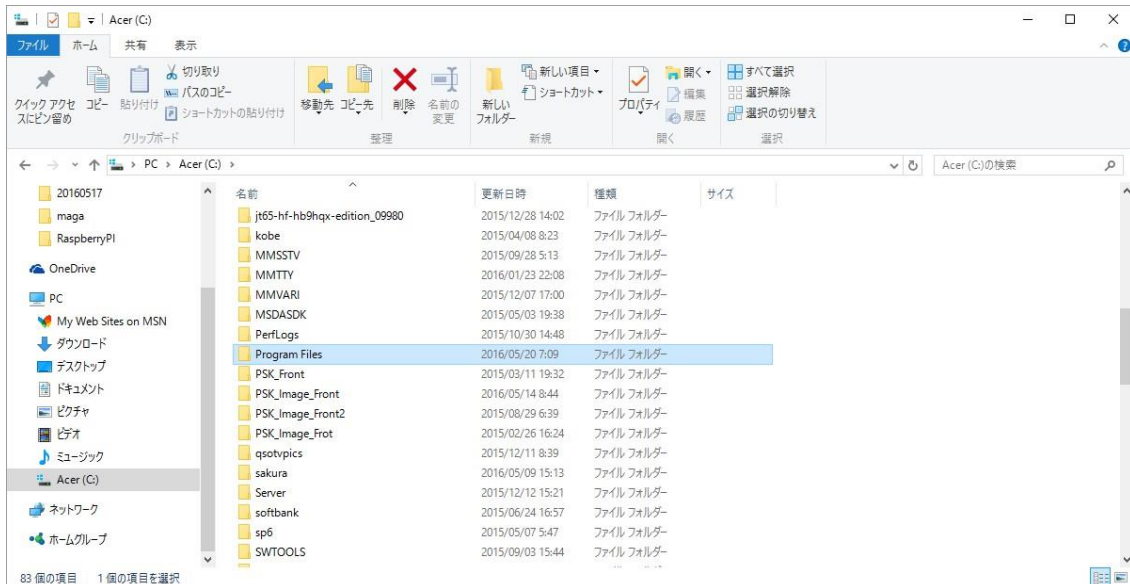


次の画面が表示されたら「Finish」をクリックしてインストールは終了です。

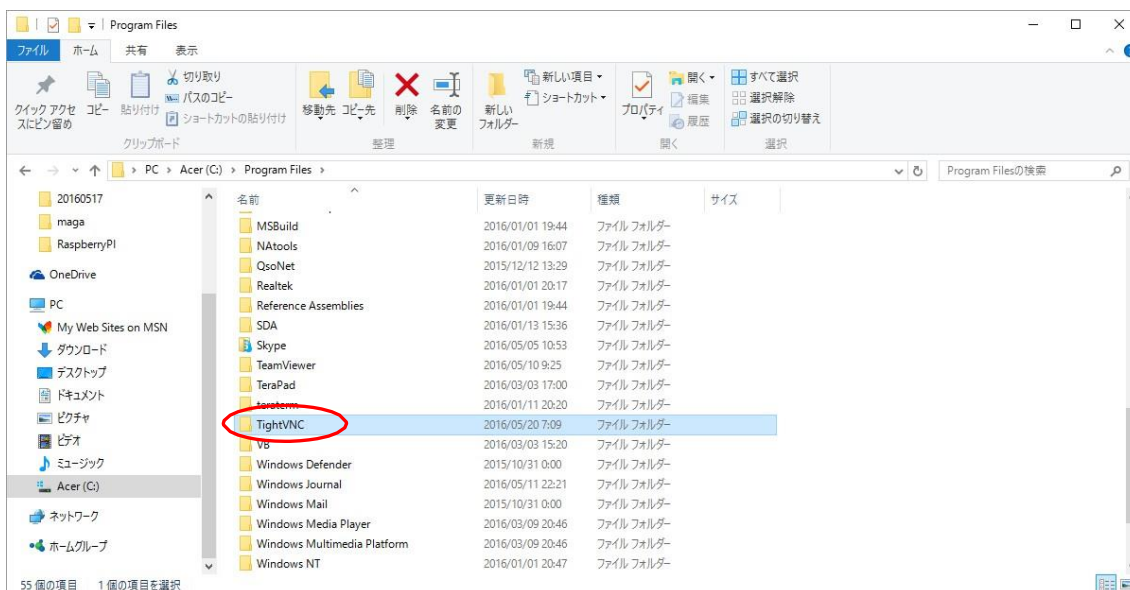


2.TightVNC の起動

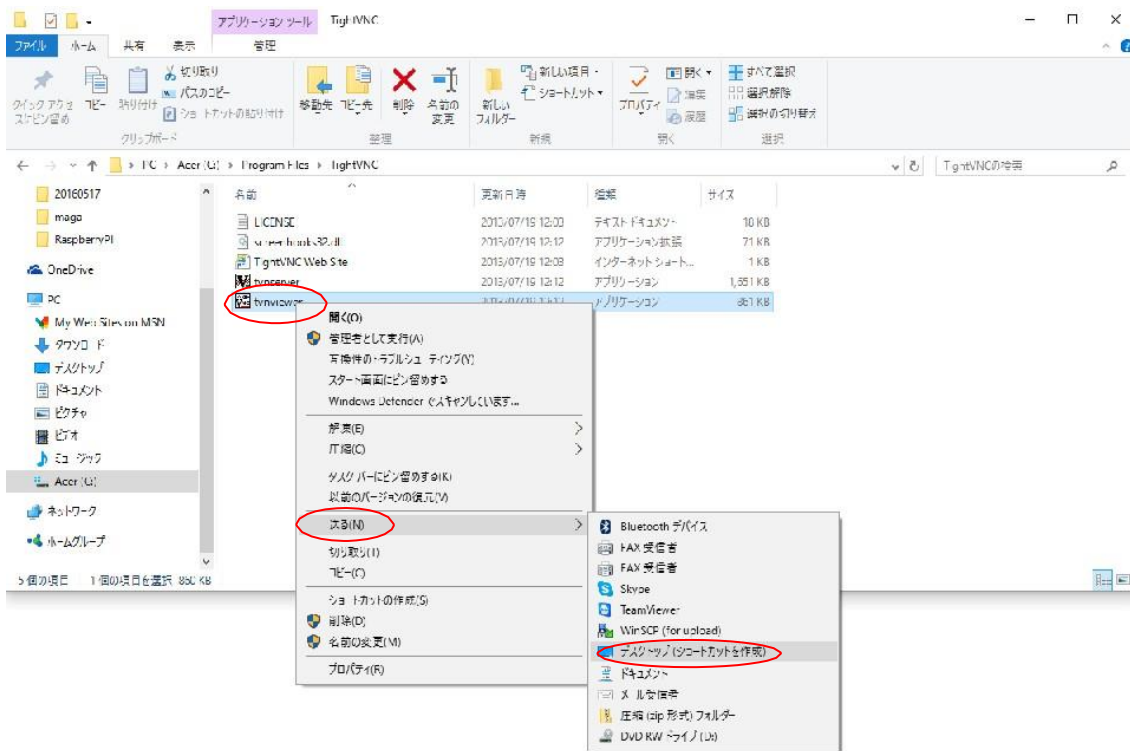
TightVNC はルートディレクトリ C のフォルダー「Program files」にインストールされていますのでそのアイコンをクリックして開きます。



開いたフォルダーの中に「TightVNC」と言うフォルダーがありますのでそれを開きます。

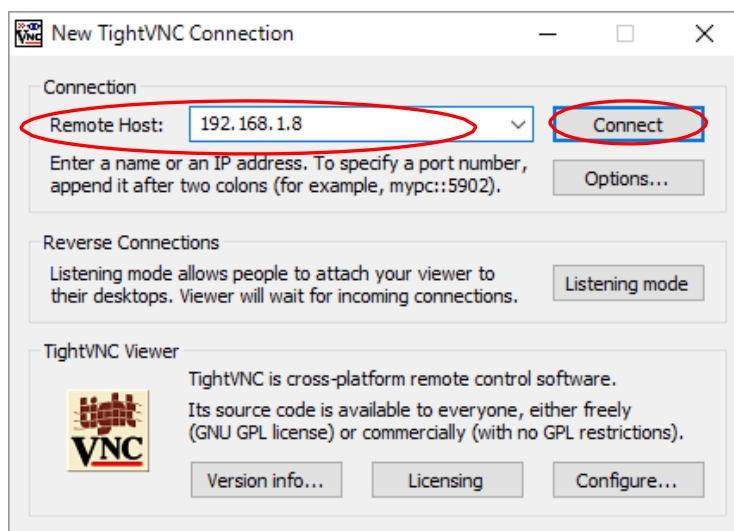


開いたフォルダーには五つのファイルが在りますのでその中の一番下の行にある「tvnserver」を右クリックして開いた小さな画面で「送る (N)」→「デスクトップにショートカットを作成」と進んでデスクトップにショートカットを作ります。

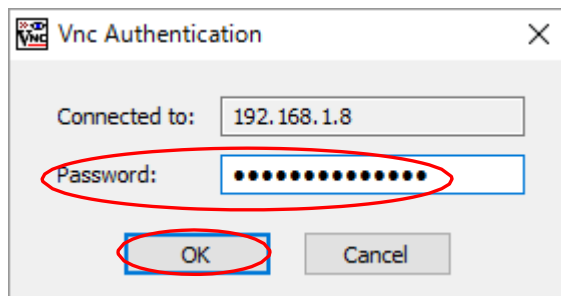


Windows パソコンのデスクトップに作られたアイコン。

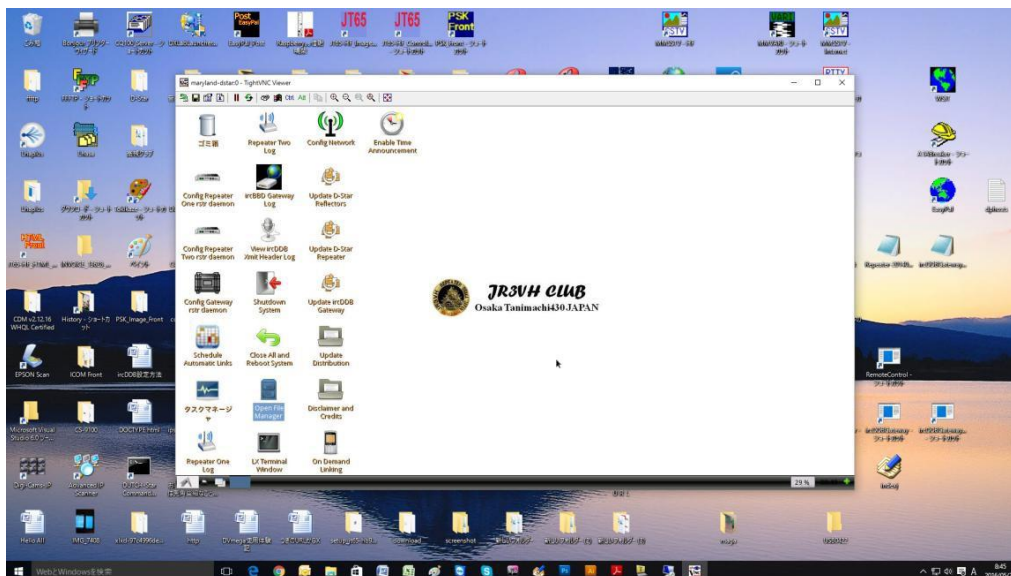
Windows パソコンのデスクトップに作ったアイコンをクリックして開いた画面（下図）の「Remote Host」に「ipscan」で調べた Raspberry Pi の IP アドレスを入力して「Connect」をクリックします。



次にパスワード要求画面が表示されますので Password:のところに「marlyland-dstar」



と入力して「OK」をクリックすると Windows パソコンのデスクトップに Raspberry Pi の画面（下図）が表示されます。



As Of May 20, 2016